

EN-S-007: コージェネレーションの導入

- 【削減方法】 ● コージェネレーションを導入することにより、化石燃料及び電力の使用量を削減する。
- 【適用条件】 ① コージェネレーションを導入すること。
② コージェネレーション生産した熱や電力の全部又は一部を自家消費すること。
- 【ベースライン
排出量の考え方】 ● プロジェクト実施後のコージェネレーションによる発電電力量と生成熱量を、ベースラインの系統電力及びボイラーから得る場合に想定されるCO2排出量。
- 【主なモニタリング項目】 ● プロジェクト実施後のコージェネレーションにおける燃料使用量
● プロジェクト実施後のコージェネレーションによる発電電力量
● プロジェクト実施後のコージェネレーションによる生成熱量
● 更新前のボイラー又は標準的なボイラーのエネルギー消費効率

【方法論のイメージ】

